

6	<h1>CTF通信</h1>	集う・遊ぶ 学ぶ・働く
2003年9月		発行: CTF松阪

マウスに“サヨ～ナラ”

岡野 宏

今年の夏は残暑のみ厳しかったですが、CTF松阪会員の皆様お変わりありませんか

さて唐突ですが、皆さんパソコンどうやって使ってみえますか？

電源を入れパソコンが起動してからは「マウス」が頼り、そう、Windowsにおける文字入力以外のほとんどの操作を、マウスで簡単にされていることと思います。しかし、もしマウスが使えなかったら、と、考えたことがありますか？

手指が不自由なためマウス操作ができにくい人、目が不自由なためポイントする位置がわかりにくい人、キーボードの操作はできてもマウスの操作ができにくい人はたくさん見えます。それらの方々のご相

談に応じるときにも、「マウスを使わないパソコン操作」(ショートカットキー操作といいます)は必須のテクニックです。

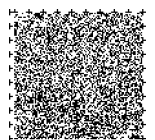
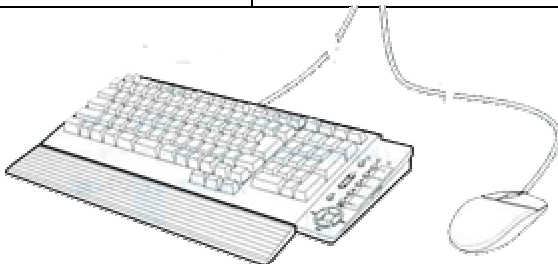
またこのテクニックは、マウスで操作するよりも素早い操作ができることが多いので、あなたも業務のスピードアップが期待できますよ。

ということで、今月号から主なショートカットキー操作についてご紹介していきたいと思います。なお、浅学の筆者はマックさんに馴染みがないのでWindowsについてだけになります、マッキントッシュのショートカットキー操作については、どなたかご紹介をお願いします。

ショートカットキー操作 その1

やりたいこと	マウスでの操作	ショートカットキー操作
スタートメニューを表示する	【スタート】ボタンをクリックする	【Windows】キーを押す
スタートメニューを閉じる	スタートメニュー以外の場所をクリックする	【Esc】キーを押す
終了オプションを表示する	【スタート】ボタンをクリックし、次に【終了オプション】をクリックする	【Alt】キーを押しながら【F4】キーを押す
終了オプションを閉じる	【キャンセル】ボタンをクリックする	【Esc】キーを押す
電源を切る	終了オプションで【電源を切る】ボタンをクリックする	終了オプションで【U】キーを押す
ショートカットメニューを表示する	右クリックする	【Shift】キーを押しながら【F10】キーを押す

(次号につづく)



障害者のIT・コミュニケーション講演会開催
10月12日 三重県松阪庁舎へGO!!

三重県松阪地方県民局保健福祉部様と私たちCTF松阪が協働して、10月12日(日)13時30分から16時まで、三重県松阪庁舎6階大会議室において、障害者のIT・コミュニケーション講演会が開催されます。

『楽しくなければ福祉じゃない』をモットーに、障害者自身の手で福祉ホームや働く場、交流する場・新事業を作り出し、当事者が福祉の担い手となる積極的な取り組みをされている社会福祉法人AJU自立の家から、森崎康宣氏と水口和志氏をお招きして、「ITで支える優しい社会～ともに活かせる

ITを目指して～」という演題で講演をしていただきます。

そのほか、オープニングに希望の園の皆様によるバンド演奏、障害に対応した各種IT機器の展示および実演、小規模作業所の皆様の作品即売など、楽しい内容がもりだくさんのイベントです。

CTF松阪の会員の皆様はもちろん、会員でない方々の参加も歓迎いたしますので、皆様お誘い合わせてぜひ参加してください、お待ちしております。
 (もちろん入場無料です)

講師のプロフィール

森崎康宣氏

1987年わだち作業所に加わる。自立生活をめざす身体障害者とワープロ打ちやプログラム作成を経て、人間関係トレーニング経験を基盤に、障害当事者とつくる街づくり行政計画などのコンサルティングを職域開拓。2000年から中部国際空港のユニバーサルデザイン研究会事務局。障害者からの学びや心理学を大学等で非常勤講師。

水口和志氏

視覚障害一種一級、全盲。網膜色素変性症。
 1995年、疾患進行による視力低下のため勤務先を退職。それまでのコンピュータソフトウェア開発の実務経験を活かすべく、2001年「わだちコンピュータハウス」入所。主に企業向け業務用ソフトウェア開発作業に従事。2005年開港予定の「中部国際空港」旅客ターミナルビルのユニバーサルデザイン研究会にも参加。視覚障害当事者の見地から各種提言を行っている。

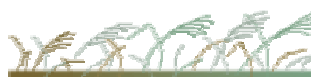
社会福祉法人AJU自立の家 HomePage : <http://www.aju-cil.com/>



満月を鑑賞する風流な行事として伝えられているお月見。十五夜になぜススキを飾るのかというと、月の神が宿るとされている稲穂の代わりと考えられているからです。本来なら新稲穂を供えるところを時期的に無理なのでススキが選ばれたのですが、三重県では代用品でなくとも供えることができます。ススキ

の他に秋の七草を飾るところもあります。

秋の七草・・・萩・尾花・葛・撫子・女郎花・藤袴・桔梗



第6回役員会開催

8月23日(土)松阪市福社会館(松阪市殿町)において、第6回役員会議を開催しました。

会員9名(うち役員7名)が出席し、(1)NPO法人「CTF松阪」の定款について、(2)第4回IT・コミュニケーション研究会(講演会)の進め方について、(3)三重ボランティア基金による助成交付申請について等を検討しました。



上の写真は七夕まつり70(8月2日)のCTFブースでデジカメ写真のサービスを待つ方々

8月に実施した事業

第6回役員会議

(8月23日)

障害者対象個人向けパソコン講座

(8月5日、12日、19日、26日)

ワーク会員研修(HP作成講座)

(8月5日、12日、19日、26日)

バリアフリーマップ作成(受託事業)関連

打ち合わせ (8月6日)

写真撮影 (8月29日)

七夕まつり70(協賛事業)

(8月2日)

夕刊三重新聞取材対応

(8月27日)

9月の予定

第7回役員会議

13日 13:30~16:30

松阪市障害者福祉センターにて

聴覚障害者向けIT講座

12日、26日 各18:30~20:30

松阪市中央公民館にて

障害者対象個人向けパソコン講座

2日、9日、16日

各9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

ワーカー研修(ホームページ作成)

2日、9日、16日

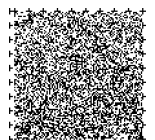
各9:30~11:30

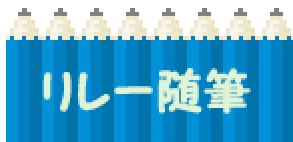
松阪市障害者福祉センターにて

ワーカー研修開催 参加者募集!

インターネットのホームページを作るという仕事があり、今後も増えることが予想されますので、ワーカー会員の方を対象に「ホームページ作成技術研修」を開催します。

日時は、9月2日、9日、16日のそれぞれ9時30分から11時30分まで、場所は、松阪市障害者福祉センター2階社会適応訓練室です。せいぜいご参加ください。





今月は、養護学校の先生としてご活躍の傍ら、“とことんこだわり隊”隊員として、またホームページ“侑子の部屋”の管理人と、多方面でご活躍の岡田育子様から寄稿いただきました。

垣根を越えて

岡田育子

親バカな話しからなのですが、今年小3になる娘がいます。生まれた当時は、教育現場には「インクルージョン」という新しい流れが入ってきて、「障害」があろうとなかろうとひとり一人に必要な支援をしながら、仲間としてもつなげていこうという方法を模索しました。そこで、この子が育っていく道筋で、どんな人にもやさしい世の中になればいいなあ、そんなまちづくりを見守っていきいたいという思いで、「共に生きる世の中」＝「共世」と名付けたのです。

それから10年目に入り、「バリアフリー」という言葉も一般に知られるようになり、施設面でのバリアが低くなり、障害のある方も外へ出て活動できるようになって、心のバリアも以前よりは少なくなってきたように思います。また現在、教育の分野においては、「特別支援教育」のあり方が議論されており、制度の上でも個人に応じた選択肢を広げ、より個人を大切にする流れに変革しようとしています。

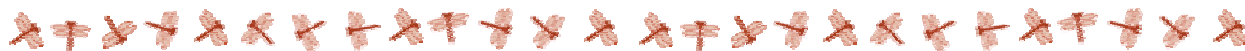
このような時代を背景にして「CTF松阪」というグループができ、ITによって障害者の社会参加を支援していこうという取り組みが始まりました。PCが使えるようになるというハード面でのバリアを無くすだけでなく、コミュニケーションすることで、そこに集まる人と人との自然なつながりができていっていると感じます。

私もインターネットやHP作りを始めてから、学校という枠から外に出て、行政の方から福祉の方から商店街の女将さんまで、幅広い友人ができました。ITによって、輪は何倍にも広がります。

設備の垣根も越える、人の垣根も越えるこの「CTF松阪」の取り組みを、できることで精一杯応援したいです。



次号は西山和仁様をお願いします、皆様どうぞお楽しみに



CTF通信 第6号

2003年(平成15年)9月発行
 発行者 ITを活用した障害者支援組織
 (Challenged To the Future)

CTF松阪

発行責任者 川口保美

住所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>

